

## 分娩後の子牛の対処法

「生まれた子牛が、○○しない」と往診の依頼をよく受けることがあります。

農家のみなさんは、分娩直後の子牛にどう対処していますか。この様な時、まず畜主は次のことを実行してみてください。

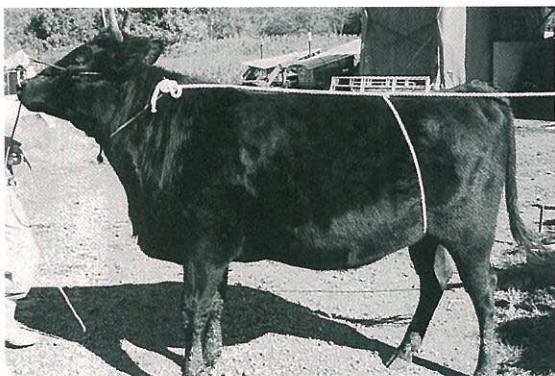
### ◎哺乳しない子牛には

子牛の口の中に指を入れ、指を吸うときは、生まれた小牛を抱き支え、母牛の乳頭をそっと子牛の口の中に入れてやれば吸うようになります。嫌がって口を乳頭へ近づけない場合には、乳を搾り少しなめさせると、急に何かを思い出したように吸い始める事が多いようです。

口の中に指を入れても吸わない場合でも、親牛の乳を搾り、子牛の口の中に指を二本入れて、その谷間に乳を流し

込むと吸い始めることがあります。

また、乳を飲ませない母牛対策として、牛の鼻を高くつなぎ、腰角の前から乳房の前に向かってロープをかけて締めると蹴ったりしません。それでもうまくいかないときは、牛房内に母牛を保定する枠を組み、両後肢の飛節の上を八の字結びすると母牛はあまり暴れません。



ロープのかけ方

### ◎乳を飲まなくなった子牛

元気があり、便の状態が良好なら心配いりません。

母牛の乳房の毛が乳頭先端に向かい、櫛をかけたようになっていたら、子牛は乳を飲んでいません。また、初乳には下剤作用があるので、子牛が排便していたら飲んでいっていると思って良いです。



### ◎生まれて起きない子牛

乳を吸うようでしたら、母牛の乳を搾り、寝たままでも良いですから与えてください。乳を飲むことにより元気になりすぐに起きる子牛はけっこういます。

特に、肢の長い子牛が起きにくい傾向にあるようです。診療所に電話をかける前に実行してみてください。



指を二本入れて流し込む